

牧之原市教育委員会 会議録

令和6年12月26日、牧之原市教育委員会が牧之原市役所相良庁舎会議室に招集された。

この委員会に付議するため、教育長の告示した議案は次のとおりである。

付議議案

- 報告第21号 牧之原市教育委員会後援名義使用の許可について
- 報告第22号 令和6年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について
- 報告第23号 令和6年度第3回就学支援委員会について
- 議案第18号 牧之原市児童、生徒の就学等に関する規則の一部を改正する規則
- 議案第19号 牧之原市立小中学校処務規程の一部を改正する規程

出席委員

橋本 勝	事務局	教育文化部長	竹内英人
吉住幸子		学校教育課長	中村元信
池ヶ谷祐太		社会教育課長	佐々木悟
渡辺彩子		大河ドラマ活用推進室長	八木康仁
本目弘昇		スポーツ推進課長	大石昌秀
		学校再編推進室長	小塚康道
		教育総務課課長	永野智芳
		教育総務課主幹	日野剛久

開会時刻 午前9時27分 牧之原市立相良庁舎会議室

教育長挨拶

令和6年も残り少ない日数となった。今年は元日に能登半島地震が発生し、「もしかすると次は・・・」と、不安を抱きながらの一年だったが、幸いなことに市内では大きな災害や事故等もなく、無事に過ごすことができホッとしている。広報まきのほら12月号に、「振り返るこの一年」ということで、牧之原市の主な行事等が掲載されている。これら一つ一つの出来事に多くの市職員が関わり、大きな成果をあげ市民の満足度向上につながったと思う。教育文化部としても残り三か月、各課室協力し、目標達成に向け取り組んでいきたい。教育委員の皆様には、引き続き様々な点から御指導願いたい。

では、今年最後の定例会、よろしくお願いします。

会議録署名人の決定（事務局より指名）

橋本教育長と池ヶ谷委員を指名

教育長報告

令和6年11月25日から令和6年12月25日までの主な行事について報告があった。

報告第21号 牧之原市教育委員会後援名義使用の許可について

(事務局より説明)

質疑・意見なく、承認された。

報告第22号 令和6年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について

(個人情報に関わる案件のため、個別の審議状況については非公開とする。事務局より説明。)

質疑・意見なく、承認された。

報告第23号 令和6年度第3回就学支援委員会について

(学校教育課長より説明)

質疑・意見の後、承認された。

本目委員

これにより来年度の特別支援学級の増減は？

学校教育課長

来年度は相良小学校が1学級減る。川崎小学校で自閉・情緒学級が増え、相良中学校の知的学級も増える。菅山小が1学級減るので、増減はない。

教育長

学級編成は8人が上限なので、増えたり減ったりすることがある。県内でも増加傾向。教員の配置が困難な状況である。学級数の変動を見ながら、どういう風に教員を配置していくかが課題である。

吉住委員

特別支援学校の入学がなかったとのことで、親御さんとして遠くまで通わせるという負担が大きくなり良かったと思う。そういう方向で良いと思うが、その分、支援学級等に入っているお子さんが多くなっていくと思うので、参観等してもなかなか学級の運営が大変だと思っているが、更に大変になるのではないかと心配する。

学校教育課長

特に自閉・情緒学級は大変。色々な要因があるが、例えば教室の作りのような要因もある。相良小学校では、来年、一番北側の棟に学級を入れるなど、学校でも教室の配置なども考え、一番良い環境を作っていく。

議案第18号 牧之原市児童、生徒の就学等に関する規則の一部を改正する規則

(事務局より説明)

質疑・意見なく、決定された。

議案第 19 号 牧之原市立小中学校処務規程の一部を改正する規程
(事務局より説明)

質疑・意見なく、決定された。

閉会（閉会時刻 午前 10 時 45 分）